

[発行]一般社団法人東京青色申告会連合会

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-36 TEL03-3230-3401

<https://www.tokyo-aoiro.or.jp>

青色申告制度の普及と会勢拡大は運動の原点

（）定時総会開催（）

○定時総会

(一社)東青連（会長 相原博）は、6月27日、アルカディア市ヶ谷において、第27回定時総会を開催しました。

定時総会では第27期事業報告書案をはじめ、地区会会长の交代にともなう役員補充選任案等、全ての議案が可決承認されました。



挨拶する相原会長

相原会長からは、「止まらぬ会員減少に加え、税務行政のデジタル化や相次ぐ税制改正への対応など、青色申告会を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。そのような中にも、東青連は青色申告制度の普及と会勢拡大の推進を今後も力強く進めてまいります。これらは青色申告会活動の原点であり、今年度もこの原点を堅持しながら、会員である個人事業者のために、引き続き全力を尽くしていきます。」と挨拶がありました。

○記念懇親会、退任役員記念品贈呈式及び会勢拡大表彰式

総会後、フロアをかえて開催された記念懇親会においては、はじめに退任された役員各位に記念品の贈呈がありました。

親が進められ、盛会のうちに閉会となりました。



挨拶する東京税理士会
加藤真司会長

○令和6年度会勢拡大表彰

表彰の部（3会）

| | |
|----------------|----------------|
| 一般社団法人 中野青色申告会 | 一般社団法人 萩窪青色申告会 |
| 一般社団法人 日野青色申告会 | |

〔令和6年4月1日から令和7年4月1日まで
正会員数が1名以上增加会〕



表彰会の代表者
(左) 萩窪会、(右) 日野会

会勢拡大表彰会の取り組み

会勢拡大表彰会の内、2会の事例を紹介します。

| (一社) 荻窪青色申告会 | |
|--------------|--------|
| 会長: | 石井 金一 |
| 会員数: | |
| 令和6年4月1日: | 2,027人 |
| 令和7年4月1日: | 2,046人 |
| (19人増) | |

●退会防止に向けて

当会の正会員の年間入会者数の平均は140人ですが、昨年度は131人で平均を下回る結果でした。一方で、退会者の平均が135人に対し、昨年度は118人と減少しました。結果として、純増となつた主因は「退会者の減少」であると分析できます。

退会防止に関して、特に新しい施策を講じたわけではありません

(社)荻窪会は、平成23年に一般社団法人へと組織変更して以来、順調に会員数を伸ばしてまいりました。しかししながら、コロナ禍の影響を受け、会員数は減少傾向に転じました。直近5年間の動きを見てみると、正会員数が減少した年が3年、増加した年が2年でした。令和6年度は3年ぶりに純増に転じたものの、その増加数は+1人にとどまり、前年度の減少数(-23人)をカバーするほどではありませんが、例年通りの活動での結果が得られたことから、状況を分析してみたいと思います。

そのため、日々の記帳指導に加え、会員の皆さまの経営状況にも耳を傾け、何かヒントを得られないか模索しながら対応しています。

●税務署のバックアップ

また、(社)荻窪会では毎年、税務署長をはじめとする署幹部の皆さま

●税務署との連携強化による入会促進

(社)日野会では、青色コーナーからの入会者(43人)が多く見られました。e-Taxの普及に伴い来署

| (一社) 日野青色申告会 | |
|--------------|--------|
| 会長: | 佐藤 美枝子 |
| 会員数: | |
| 令和6年4月1日: | 2,434人 |
| 令和7年4月1日: | 2,440人 |
| (6人増) | |

●既存会員との継続的な関係構築

(社)日野会では、新規会員獲得だけでなく、既存会員とのコミュニケーションも重視しています。一定期間、会の利用がない会員には電話やダイレクトメール等で近況をお伺いするなど、定期的なフォローを行っています。

また、会費未納があつた場合には速やかに連絡し、未然にトラブルを防いでいます。かつては多額の未納額がありましたが、現在ではゼロを維持しており、職員の意識改革による日々の対応が成果につながっています。

をお招きし、「会勢拡大出陣式」を開催しています。役員の意識向上はもちろんのこと、税務署側からの申告会への協力意識も年々高まっており、署からの紹介や説明会を通じて、安定的に新規入会者を迎えることができています。税務署のバックアップは、申告会に対する納税者の信頼感を高め、入会の後押しとなると分析できます。

今後も、役職員一丸となつて危機意識を高めるとともに、税務署のご協力を仰ぎながら会勢の拡大を図り、持続可能な申告会を目指してまいります。

また、記帳指導業務においても多くの入会者(28人)を獲得しています。令和6年度は、当初の対象者数が予定を下回る状況にありました。が、税務署の担当官との協議により対象者の再選定を行い、(社)日野会としても開催数を増やすなど工夫を重ねた結果、より多くの受講者に対しても入会勧奨が実施できました。

